

1. 件名:「JMTR二次冷却システムの冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談

2. 日時:令和2年2月25日(火)11時00分～12時15分

3. 場所:原子力規制庁 2階会議スペース

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設等監視部門

白井上席監視指導官、福吉主任監視指導官、木村主任監視指導官、

赤澤主任監視指導官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗研究所環境技術開発センター 材料試験炉部 次長 他2名

5. 要旨

(1)国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)から、令和元年12月20日付けで原子力規制委員会に提出のあった「JMTR(材料試験炉)二次系冷却システムの冷却塔倒壊について(第2報)」(以下「報告書」という。)について、以下のとおり補正を行う旨の説明があった。

・倒壊した冷却塔のがれき撤去作業が1月に完了したことから、当該作業に係る実施内容、進捗等の記載を更新する。

・また、原因調査の進捗に伴い、今後の対応に係る実施内容及び実施期間の明確化を進めている。

・その他誤記等に対する記載の適正化を含め、必要な内容を反映した報告書の補正を別途、提出したいと考えている。

(2)原子力規制庁から原子力機構に対し、報告書の補正を提出予定であることについて承知した旨伝えた。

6. 配付資料

なし